

エイダ&デビン&クリスデールの鬼の里Diary



Chrisdelle's Story

「reason for coming to Japan」

私は現在22歳。11歳までニューヨーク州で暮らし、その後ノースカロライナ州で、人生の半分ずつをそれぞれの町で過ごしました。これから11年間、鬼北町で過ごすのかな😊

私が日本に来た理由はALTとして英語を教えるためだけでなく、食や音楽、文化、人について学びたいと思ったからです。子どもの頃、日本のアニメ・らんま1/2のVHSテープをいくつか持っていました。オープニングテーマソングである「リトルデイト」という曲が好きだったので、それを歌いたいと思ったことがきっかけで、日本の文化や言語についてもっと学びたいと思うようになりました。家では和食を作ったり、大学では日本語を勉強したり、日本人の家族が経営するレストラン

でアルバイトをしたこともありました。私はウクレレを弾くことが趣味なのですが、先日小学生に「となりのトトロ」の弾き方を教えてもらい、とても楽しかったです。

これからもっと鬼北町について知りたいと思っていますが、中でも鬼北町の方が好きな食べ物とその作り方、鬼北町の方が好きな歌とその歌詞の意味について学びたいなと思っています。また、踊ることが好きなので、ダンスも習ってみたいなと思っています。鬼北町は風景がとてもきれいですね。私は夕日が好きなので、おすすめスポットがあればぜひ教えてください。

毎日日本語の勉強をしています。まだまだ日本語は不慣れですが、いつでも話しかけてくださいね♪



**鬼北町外国語指導助手
通称：クリスデール**

アメリカ合衆国ニューヨーク州出身
※毎週水曜日、エイダとデビンとともに英会話教室を開講しています。

地域おこし協力隊のゆうゆう自適日記



皆さん、こんにちは！
雲がくっきり見える、清々しい季節になりましたね。



地域おこし協力隊2年目

はやかわ ゆうこ
早川 優子

【「ずっと、いっしょ。」上映会】

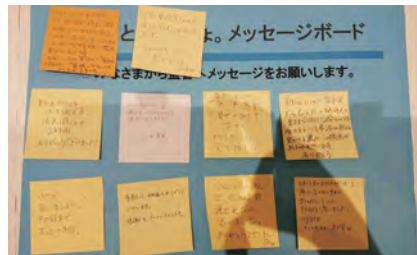
9月15日、16日の2日間に渡り、鬼北町総合福祉センターとパフィオうわじまで、「ずっと、いっしょ。」の自主上映会を開催させていただきました。述べ180人を超える多くのお客さまにお越しいただきました。誠にありがとうございました。

当日は、学校上映会の実現のために支援金をお願いしたところ、22,678円のお気持ちをお預かりしました。事務局の監督へ確実に届けさせていただけます。

家族の絆をテーマとした映画を鑑賞したあとは、大切な人へのメッセージとアンケートにもご協力いただきました。お一人お一人から温かいお言葉をたくさんいただき、今後もこのような上映会を継続して、お届けしていきたいと改めて感じました。



▲パフィオうわじまでの様子



▲来場者からいただいた温かい言葉